

行事名称	第101回技術者倫理研究会 例会
開催日時	2022年9月13日（火曜日）18:30～20:30
開催場所	（TeamsによるWEB講演）
主催	公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 engineeringethics-studygroup
参加者	全国で119名参加（うち北陸本部参加者9名）
演題	技術者倫理を身近に考えるための取組み
講師	木村礼夫氏 技術士(建設・森林)
講演資料	あり
内容	<p>技術者倫理は、それを考えることに加え、身近に感じて実践することが重要だと考え、日常生活で頻繁に耳にするコンプライアンスと技術者倫理との関係について整理。コンプライアンスは、法令遵守と和訳され、日常生活で使用されることが多いが、科学技術に携わる者にとって十分とは言えないように思える為、技術者倫理でコンプライアンスをどのように解釈するかについて検討を行い、技術者倫理を身近に考える取組みの一つとして、実際の事例や創作事例、話題提供をされた。</p> <p>講演内で、特に技術者倫理におけるコンプライアンスを考えるに当たり、①道徳と倫理、②法令と倫理、③物理的な側面の切り口を提示され、技術者倫理におけるコンプライアンスの役割のお話があり、コンプライアンス = 自発性 + 柔軟性?といった興味深いお話を聞いた。</p> <p>また、講演の最後の方でお話のあったBCP(事業継続計画 BUSINESS CONTINUITY PLAN)と技術士については、大変考えさせられた。</p>
所感	
記入者：2022. 9. 15 倫理委員会 阿部治彦	